

令和5年度
内閣総理大臣
表彰
総務省推薦

特定非営利活動法人メディア・アクセス・サポートセンター

(東京都渋谷区)

【 団体概要 】

➤ 平成21年設立。「すべての人が映像作品に何不自由なくアクセスできる環境が整備された社会をつくること」を目的として、次の活動を展開。

- ・バリアフリー字幕・音声ガイドの制作・普及
- ・字幕表示・音声ガイドのアプリ開発・提供
- ・バリアフリー字幕・音声ガイド制作者の養成
- ・バリアフリー字幕・音声ガイドのデータアーカイブ化



(字幕メガネ)

【 功績・功労 】

➤ 視聴覚に障害のある人にも映画を楽しんでもらえるよう、字幕メガネやスマートフォンの専用アプリで、セリフ、効果音、人物の動作、情景等の映画情報が提供される仕組みの普及に取り組み、映画業界におけるバリアフリーに尽力。



(スマートフォン専用アプリ;エヴィクサー株式会社HPから引用)

- 映画フィルムのみならず、TV、インターネット、DVD・Blu-rayなど多様なメディアにおける字幕・音声ガイドの制作、制作物の監修など事業者の支援、字幕表示・音声ガイドアプリや字幕制作ソフトの開発、字幕・音声ガイド制作者の養成、全国の映画館に対する字幕メガネの無料貸与、映画館における運用マニュアルや障害者のための利用ガイドラインの作成に取り組んできた。



(利用ガイドライン)

- また、東京国際映画祭と連携した体験イベント・シンポジウムの開催、権利処理なく字幕・音声ガイドの制作・提供が認められる者として文化庁長官の指定を受けるなど、幅広い活動を展開し、多角的に映画・映像のバリアフリー化に貢献。



(制作者養成講座)



(東京国際映画祭と連携したシンポジウム)

